

本校の沿革

- 昭和36年 4月 学校法人 電波学園 名古屋高等無線電信学校(現名古屋工学院専門学校)の姉妹校として、名古屋市熱田区伝馬町5丁目48番地に、中部日本唯一の機械・建築両分野における設計・製図に関する専門の養成施設として東海製図技術学校として発足
- 昭和45年 4月 東海工業専門学院に名称変更
- 昭和50年 2月 名称学則変更
東海工業専門学校と改称
- 昭和50年 4月 学校教育法第82条の2および学校教育法の一部を改正する法律にもとづき専修学校として認可される。
- 平成 7年 3月 名称学則変更
東海工業専門学校熱田校と改称
- 平成 7年 4月 名古屋市中区金山二丁目2番19号に東海工業専門学校熱田校姉妹校として東海工業専門学校金山校を開校。鉄骨鉄筋コンクリート造11階建の校舍完成
工業専門課程 建築工学科 昼間部
工業専門課程 CADドラフト科 昼間部を設置
- 平成 8年 5月 建設大臣から、建築工学科 昼間部を卒業した後、建築に関し4年以上の実務経験を有する者に1級建築士の受験資格を認定される。
- 平成 8年 7月 愛知県知事から、建築工学科 昼間部を卒業した者に2級建築士の受験資格を認定される。
- 平成 9年 2月 建設大臣から、建築工学科 昼間部を卒業した後、建築施工管理技士の受験資格について、2級について2年以上の実務経験を有する者に受験資格を認定される。
- 平成 9年 3月 鉄筋コンクリート造5階建 2号館完成
- 平成 9年 4月 工業専門課程 建設工学科 昼間部
工業専門課程 建築インテリア科 昼間部
工業専門課程 建築工学科 夜間部
工業専門課程 建築インテリア科 夜間部
工業専門課程 CADドラフト科 夜間部を設置
- 平成11年 2月 愛知県知事から、建築インテリア科 昼間部を卒業した後、建築に関し1年以上の実務経験を有する者に、建築インテリア科 夜間部を卒業した後、建築に関し2年以上の実務経験を有する者に2級建築士の受験資格を認定される。
- 平成11年 4月 愛知県知事から、建築工学科 夜間部を卒業した者に2級建築士の受験資格を認定される。
- 平成11年12月 建設大臣から、建築工学科 夜間部を卒業した者後、建築に関し4年以上の実務経験を有する者に1級建築士の受験資格を認定される。
- 平成12年 5月 国土交通大臣から、建設工学科 昼間部を卒業した者に建築施工管理技士の受験資格について、1級について5年以上の実務経験を有する者に受験資格を認定される。
- 平成12年 8月 国土交通大臣から、建設工学科 昼間部を卒業した者に土木施工管理技士の受験資格について、1級については3年以上の実務経験を有する者に、2級については、1年以上の実務経験を有する者に受験資格を認定される。
- 平成14年 3月 国土交通大臣から、建築工学科 昼間部・建築工学科 夜間部・建築インテリア科 昼間部を卒業した者に土木施工管理技士・造園・管工事施工管理技士・電気工事施工管理技士・建設機械施工技士の各種受資格について、1級については5年以上の実務経験を有する者に、2級については、2年以上の実務経験を有する者に受験資格を認定される。(ただし、インテリア科については、建設機械施工管理技士を除く)

平成14年	7月	国土交通大臣から、建築インテリア科 昼間部を卒業した者に建設機械施工技士の各種受資格について、1級については5年以上の実務経験を有する者に、2級については、2年以上の実務経験を有する者に受験資格を認定される。
平成16年	4月	工業専門課程 建設工学科 昼間部を廃科
平成16年	4月	校名をあいち建築デザイン専門学校に変更するとともに、建築インテリア科 昼間部・建築インテリア科 夜間部を、それぞれインテリアデザイン科 昼間部・インテリアデザイン科 夜間部に科名変更する。
平成16年	4月	工業専門課程 建築ライセンス科 昼間部を設置
平成17年	4月	CADドラフト科 昼・夜間廃科
平成18年	7月	工業専門課程 大工技術科 昼間部 工業専門課程 建築設備科 昼間部 工業専門課程 土木工学科 昼間部 工業専門課程 測量設計科 昼間部 工業専門課程 自然環境デザイン科 昼間部 工業専門課程 測量科 昼間部 工業専門課程 測量研究科 昼間部 の設置を愛知県知事から認可
平成19年	3月	鉄筋コンクリート造10階建ての増築棟完成 鉄筋造4階建ての実習棟完成
平成19年	4月	工業専門課程 大工技術科 昼間部 工業専門課程 建築設備科 昼間部 工業専門課程 土木工学科 昼間部 工業専門課程 測量設計科 昼間部 工業専門課程 自然環境デザイン科 昼間部 工業専門課程 測量科 昼間部 工業専門課程 測量研究科 昼間部 を設置
平成19年	5月	国土交通大臣から、建設工学科 昼間部を卒業した者に、造園施工管理・管工事施工管理・電気工事施工管理・建設機械施工の各種受験資格について、1級については5年以上の実務経験を有する者に、2級については、2年以上の実務経験を有する者に受験資格を認定される。
平成19年	10月	国土交通大臣から、建築設備科 昼間部、大工技術科 昼間部、土木工学科 昼間部、測量設計科 昼間部、自然環境デザイン科 昼間部を卒業した者に、建築施工管理・土木施工管理・造園施工管理・管工事施工管理・電気工事施工管理・建設機械施工の各種受験資格について、1級については5年以上の実務経験を有する者に、2級については、2年以上の実務経験を有する者に受験資格を認定される。
平成20年	4月	名称学則変更 東海工業専門学校金山校と改称
平成21年	2月	国土交通大臣から、大工技術科 昼間部およびインテリアデザイン科 昼間部を卒業した後、建築に関し4年以上の実務経験を有する者に1級建築士の受験資格を認定される。 愛知県知事から、インテリアデザイン科 昼間部を卒業した者に2級建築士の受験資格を認定される。
平成22年	4月	工業専門課程 建築ライセンス本科 昼間部を設置
平成25年	4月	工業専門課程 自然環境デザイン科 昼間部を廃科
平成26年	4月	文部科学省から、建築工学科 昼間部・建築設備科・大工技術科・インテリアデザイン科・土木工学科・測量設計科が職業実践専門課程として認定される。